

<<NMR500の遠隔操作について>>

NMR500は12月から遠隔操作ができるようになりました。
遠隔操作には『team viewer』というソフトウェアを使用します。

<https://www.teamviewer.com/ja/>

team viewerを使用するには、上記URLから無料ダウンロードでソフトウェアを取得し、パソコンにインストールしてください。

※team viewerを使用すると、NMR500分光計制御パソコンのデスクトップが、自分のパソコン上に現れますので、NMR500の部屋から離れた場所（自分の研究室や自宅等）で

◎NMR500分光計でスペクトルを測定（自動測定）

を行うことができます。

※NMR500分光計制御パソコンには、**本学のteam viewer 商用ライセンスに紐づいたアカウント以外からはアクセスできません**ので、まずセンター小林さん kobayashi@cia.uec.ac.jp に連絡して「**本学のteam viewer 商用ライセンスに紐づいたアカウント**」を取得してください。

※上記アカウントを取得後、遠隔操作に必要な**パートナーID、パスワード**を教えます。

<<遠隔操作のルールについて>>

(1) **遠隔操作をする時間帯は必ず設備予約システムで設備予約をしてください。**

(2) 遠隔操作でサンプル測定を行う場合、自分の研究室あるいは他研究室の院生・学生に

- (a) 情報コンセントにネットワークケーブルを接続（普段は接続していない）
- (b) 分光制御パソコン上で team viewer を立ち上げる
- (c) NMR 試料管を“サンプルロータ”へセット
- (d) “サンプルロータ”をターンテーブル（試料自動交換装置）にセット
- (e) “サンプルロータ”をセットしたスロット番号を遠隔操作する人に連絡
- (f) 遠隔操作測定終了後にサンプルの回収と後始末（team viewer を終える、ネットワークケーブルを外す）を行ってもらうようにしてください（上記(a)~(f)のサポートを行う人を、以下、**遠隔操作補助スーパーユーザ**と称します）。

※遠隔操作を行う場合、2,3 注意事項がありますので、**初めて遠隔操作補助スーパーユーザの仕事を行う人は、kuwahara@uec.ac.jp まで連絡をお願いします。**

※他研究室のユーザのために**遠隔操作補助スーパーユーザの仕事**をしてくれた人には、研究設備センターから1時間分の謝金をお支払いします。

※自分の研究室あるいは他研究室の院生・学生に遠隔操作補助スーパーユーザの仕事を依頼するのは、遠隔操作を行うユーザ自信が行ってください。